



大玉トマトをつくりたい

Q. 大玉トマトに挑戦します。プランター栽培の要点を教えてください。

A. 栽培の仕方はだいたいミニトマトと同じですが、果実の数を制限して十分に太らせることが大切です。

《ポイント》

苗を購入する時は、病気に強い接木苗を選びます。

根張りが制限されるので果実の房数は3～4段とし、1房の果実数は3～4個にします。

1 品種と苗

品種は家庭菜園向きにつくられた“ホーム桃太郎”がよいでしょう。一番下の花房に蕾がついている苗が定植適期の苗です。

2 定植

5月上旬に新しい土を使い、株間を20cmあけて浅めに植え、株もとに土を寄せ、水はけがよいようにします。

元肥に緩効性化成肥料をプランター当たり20g与えます。

元肥はやりすぎないように注意してください。肥料が多すぎると茎葉が茂って、実つきが悪くなってしまいます。

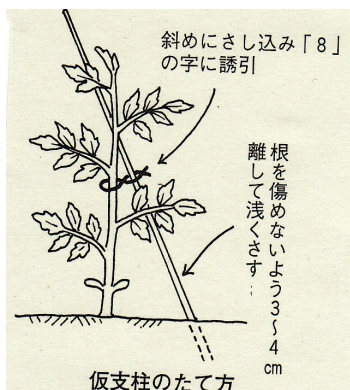
3 追肥

定植後、20日おきに3回、プランター当たり緩効性化成肥料20gを施します。

そのほか、株の様子を見てときどき液肥を与えます。

4 摘心と摘果

3～4段めの花房の花が咲いたら、その上3枚の葉を残して茎を切ります(摘心)。果実が大きくなるとともに株の負担が大きくなってきますから、第一花房、第二花房は3個を残して、第三花房以降は4個を残して他の果実は摘み取ります(摘果)。



5 水やりと“尻腐れ果”

水やりを少なくすると果実の甘味が増しますが、乾き過ぎると“尻腐れ果”が出やすくなるので気をつけます。

6 収穫

へたのつけねまで赤くなったときに食べごろです。